



美しいマキノ・桜守の会
会長 江端英嗣さん



新保区長
平山喜代次さん

民生委員
平山春雄さん

新保区において区民見守り挨拶訪問が行われました。10月末から約2週間かけて、区内80戸程を訪問する予定の中、2件の訪問を取材させていただきました。
「本来は区民が一堂に会して交流をしたいが、コロナ禍なので戸別訪問に替えている。何が正解かわからない。」と、従来の活動ができないことに苦慮される区長の平山さん。一方、訪問先の長谷川さんは「こうして気にかけてくれるのが嬉しい。何かあったら頼りたくなる大切な存在です。」と仰っていました。感染防止対策のため短い訪問でした。

11月7日(日)、海津大崎においてマキノ東小学校6年生による桜の苗木の植樹が行われました。桜の保全活動をしている「美しいマキノ・桜守の会」江端会長から指導を受けながら、児童14名とPTAの方で汗を流しながら思いを込めて作業されました。卒業記念の植樹ということですが、「並木は土砂崩れを防ぐなどがいつか観光客を楽しませるくらい大きく成長するのが楽しみ。」との声が聞かれました。作業を終えた江端会長は「桜は60年生きるの、植えた桜を時々見に来て、お互いの成長を感じる

が、マスクから笑顔が溢れそうな穏やかなひと時に、「支えてくれる人“がいる心強さと温かさが感じられました。



機会にして欲しい。」と仰っていました。
植えられた苗木はこれから冬を迎えます。卒業して成長していく子ども達と共にマキノ地域を見守る大樹となることを願います。